京城日報

本紙定價 一部金五錢 一ケ月金壹圓 三ケ月同三圓 六ケ月同六圓五十錢 一ケ年同十二圓
廣告料 五號十六字詰一行一圓三十錢 ...
發行兼編輯人 細谷良太郎 印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番、長六千九番 振替京城三〇〇番

第四十五次帝國議會
貴族院本會議（廿五日）
陪審法案昇格案 遂に握り潰しとなる

【東京電報】貴族院は第四十五回議會最終日の二十五日を以て會期滿了となり陪審法案の運命は實に危機一髪の裡に在り醫科等昇格五校の關聯制度の質問者十名は夫々として詰かけ議場は開會劈頭より十時十五分江木翼と共に德川議長著席議員の登壇定員に達したるを以て開議の報告あり開會を宣し直に日程に入る

日程第一 請願委員長の報告

會議長 二條厚基公 登壇第二回報告請願件數百六十四件此の中院議に附すべく決定したるもの百二十四件院議に附するを要せずと決定したるもの四十件審査未了のもの三百九十件なりと報告し夫れより日程第二昇格追加豫算案の質問を續行し通告順に依りて

山川健次郎男 登壇我が國の教育に關しては從來種々の問題起り歷史あり其の根源を究むれば何れも學校の不足に因せざるなし然るに現內閣が大學校增設を以て高等教育機關の擴張を圖りしは之れ空前の施設に屬し予等の二十年來の希望たる問題漸く解決せられたるものにして予等は現文部大臣に感謝の意を表するものなり然れども學校は增設せらるゝも之れに伴ふ教員充實せざるに於いては其機能の完璧を期し難しとて外國の例を擧げて縷々述ぶる所あり

中橋文相 登壇教務教育に關する質問に對しては何れ委員會に於てお答すべしと簡單に答へ次に

高橋首相 登壇我國教育費の國民負擔額の增加の狀態に於て其必要を認め居るを以て今回の高等教育機關の擴張に依て生ずる剩餘金を以て之れに充つるものなりと答へ次に五分休憩午後一時再開山川男中橋文相高橋首相との間に數次の問答あり次いで

林博太郎伯 自席より本案に對しては多數の質問通告者あるが會期切迫せる今日質問は成るべく委員會に讓り之にて質問を打ち切らんとの動議を提出すと述べ動議成立す

江木千之氏 自席より唯今の質問打切の理由は甚だ薄弱なり現に委員會に於ても質問の機會あるを以て有志者に於てこゝにて打ち切りたしと述べ江木氏質問打切りの理由につき質問し林伯の答辯あり次いで

北條時敬氏 自席より予は質問を通告し居れるも先般研究會に於て質問打切の妥協があり然し余は委員會に於ても亦質問打切の動議提出の方法あるを以て委員會に於ては質問打切をなさゞる事に決定されたしと述ぶ之れに對し林伯唯今の動議は本會議に於て質問を打ち切るべしと提議したるのみ委員會とは關係なしと答ふれば江木翼氏質問打切の動議は如何なる法律に依りて提出されたるものなるやと質す

德川議長 唯今の動議は議院規則第百五條により有効と考へられるとて議事規則を朗讀し動議採決に決す右に對し江木翼氏此採決は記名投票を以てなすべしとの動議を提出すと述べこれ亦成立す採決の結果

投票總數 二七一票
質問打切動議を可とするもの 一七〇票
否とするもの 一〇一票

即ち六十九票の差を以て動議は打切に決し

前田委員長 本案の報告は審議終了次第報告ありたしと述べ贊成者多數にて之に決し直ちに採決委員會を開く時に午後二時四十分次で日程

第三 府縣制中改正法律案
第四 北海道々會法中改正法律案
第五 市制中改正法律案
第七 大正 年法律第十二號中改正法律案

一括大久保利武氏の報告あり可決

第八 刑事訴訟法中改正法律案

寺島誠一郎伯 委員會に於ては小委員會を設けて審査の結果衆議院の修正に對して更に修正を加へたるが委員會は本案を一日も速く實施したしとの希望を以て小委員會の修正中衆議院に同意すべしと認め尚少の部分に修正を加へ原案復活をなしたりと報告し可決確定

第九 信託法案
第十 信託業法案
第十一 擔保附社債信託法中改正法律案
第十二 不動產登記法中改正法律案
第十三 非訟事件手續法中改正法律案
第十四 所得稅法中改正法律案
第十五 相續稅法中改正法律案
第十六 登錄稅法中改正法律案
第十七 印紙稅法中改正法律案
第十八 日本興業銀行法中改正法律案
第十九 農工銀行法中改正法律案
第二十 北海道拓殖銀行法中改正法律案

右十二案を一括委員長兒玉秀雄伯の報告あり通告順により

菅原通敬氏 余は委員長の報告に贊成する一人なるも政府提出の信託業法案には反對なりとて原案の不備なる點を指摘し本案は徒らに取締を嚴にして其弊害の程度未だ曾て聞かざる過重の制裁を科するものなりと論じたるも結局二三議員の討論を經て委員長報告通り可決確定（以下欄外）

衆議院本會議（廿五日）
＝最終の會議もあたら 喧騷裡に散會＝
春日遲々の感ある松下氏の死相論

【東京電報】衆議院二十五日は第四十五議會の最終日なり此の日午前十時二十七分開會劈頭政友會の荒川五郎氏議事の進行に關し頻りに發言を求めたるも議長相手とならずさつさと日程に入る

日程第六、墓地及埋葬取締規則改正に關する建議案

奥議長 右建議案に對しては昨日討論終結せざる中に散會したれば引續き議事を開くべしと宣し松下禎二氏の登壇を促す此の時荒川五郎氏議長席に迫り議長の不誠意を責むるも議長『勝手に登壇は許しません』『お降りなさい』と威猛高となる政友會側『議長横暴〳〵』と叫びしも議長は振向きもせず知らぬ顏して議事を進行せしむ庚申の

松下禎二氏 登壇宿論の演說の續き＝即ち齒科醫死亡診斷書問題に關して縷々述ぶる所ありて演說容易に止むべくもあらず政友會側は『松下君讓歩しませう』『贊成』と頻りに叫び『松下君降壇しませう』『贊成〳〵』と交々彌次る庚申の南鄕三氏、無所屬の佐々木安五郎氏等『人生最大の問題だ緩つくりやれ』と怒鳴れば政友會側『もう解つた〳〵』と彌次を飛ばす松下氏『解つた』と言ふも解らぬから本案を否決せんとするならん一時間や二時間にて解る問題にあらず自分は五六時間の演說を爲し得る材料を有するも會期切迫の際なれば幾分簡單に論ずべしされど諸君に了解せしむる爲めには一二時間は甚だ時の足らざるを覺ゆるも其の位の時間にて論ずべしと言ふ政友會側『かゝる長演說』とも爲す能はず政友會の

鈴木錠藏氏 議場は定員數を缺くと認むるを以て休憩を宣すべしと主張したるも

佐々木安五郎氏 今日まで此の位にて常に議事を進行し來れるに今更何事ぞやと頑張る松下氏少しもひるまず死相論を爲す此時佐々木安五郎氏『議場が大きい聲で聞えぬぞ少し靜肅に』と注意すれば松下氏脈を叩いて『グラツドストーンは自分の主張を貫徹する爲に三日間連續して議論を爲せり自分はグラツドストーンより若ければ十日間位演說しても大丈夫なりどうか御安心あれ』とて議場各派の驚愕を誘ひ大に論ずる所あり早や正午に近づけば

奥議長 松下君は何時まで御議論なさるやと問へば

松下氏 『未だ大分やります』と答ふるや議長は直に休憩を宣す時に正午前七分午後一時二十分再開劈頭岩崎勳氏日程第五乃至第十二の議案は議事の都合上後廻しとしたしとて變更の動議を提出し憲國民黨無所屬側より『贊成』の聲起る松下氏委細構はずさうさと登壇す

議場恰も蜂の巣を突くが如し
議長遂に休憩を宣す

奥議長 岩崎勳氏の動議を採決したるも議場騒然何にが何やら一向判らず議長も發言し松下氏も發言し憲國民黨無所屬の數氏わい〳〵騷ぎ立て恰も蜂の巣を突くが如し此時尾崎行雄氏議長席に議事規則を突きつけて議長に談ずる所あり南鄕、中野、古島、作間、清水、野添、小山、森田の諸氏演壇に驅上がり『他人の演說を中止する動議は言論の自由を壓迫するものなり』と大見得を切り次で議長は議長席に突起上がり何事か發言せしも議場騒然一言も聽取する能はず唯わし〳〵の聲を聽くのみ松下氏喧騒裡に猶も演說を續く此時寺田書記官長奥議長に何事か注意する所ありしも議長は之れを諾みず議場は恰も戰場の如し

奥議長 遂に議論をふれども喧騒極止まず議長は遂に休憩を宣して退場す而も休憩の宣言に徹底せず時に午後一時半休憩中政友會の岩崎、多木、岩切の諸氏壇上に上がりて松下氏を宥め無所屬の安藤、野溝、佐々木の諸氏亦壇上に上り『松下君降壇するな』と聲援し一時壇上にて取つ組合を演ぜんとする狀態なりしが漸く一同降壇して松下氏一人となり騒ぎ合も始めずして事納まる更に庚申の森下龜太郎氏壇上の松下氏の處に來りて何事か私語する所あり無所屬の中野正剛氏『松下君妥協すると承知せんぞ』と怒鳴り森下氏倉皇として避る此時椅子を持ち來りて松下氏に提供する者あり松下氏椅子に腰を下すや政友會側より『佐々木君の二の舞を演ずる大馬鹿者』と呼べば佐々木氏我が意を得たりと許り拍手哄笑す議長退場後の政友會席には僅に數名を殘すのみ各派議員は大部分議席にあり政友會及び庚申無所屬の諸氏壇上より引揚げたる後松下氏一人椅子に凭り嵐の後の靜けさにかへる此時政友會の森田茂氏演壇の下に至り何にやら一言したる紙片を松下氏に示して何事か交渉するや庚申の南鄕氏亦演壇に驅上つて之れを監視し同じく紙片に書取りて自席に持歸り之れを示す二時二十分に至り松下氏と森田氏と何事か私語を交へ漸くにして松下氏壇を降る此の時憲政會、國民黨、庚申各派は緊急會を開くべく悉く退席し無所屬及び純無所屬の尾崎、島田、林田、佐々木、森田、鈴木の諸氏一團となり（日井哲夫氏なども加はり）何事か協議する所あり午後三時四十分三度開會

奥議長 休憩前の岩崎君の動議は議場に徹底せず速記錄にも殘らざる位なれば岩崎君に今一度發言を求むと宣し

岩崎勳氏 本日の動議之を撤回すべしと發言し笑聲起る次いで興奮せる松下氏の發言を禁止し議長は休憩前に關し縷述する所あり松下氏の登壇を命ず

松下氏 又登壇午前に引續き死相論と假死の事を論じ更に又復假死論に入り米國人にして死亡後四日目を經て假死の狀態より蘇生したる事柄を紹介して本案は如何にも人道上大切なる問題なりと縷々力說す此の時木村楓右衛門氏の動議に依り

日程第五、植物病理研究所設置に關する建議案外七件中第六は延期し其他全部可決確定此の時岩崎勳氏の動議に依りて日程を變更し

一、英國皇太子殿下歡迎に關する建議案及び日程第七十三、七十五、四十八乃至五十一を上程するに決し次に

佐々木安五郎氏 議事の進行に關し意見を述ぶべしと內相彈劾案の上程せられざる理由如何と質し

奥議長 內相彈劾案は森田茂氏外各派の案に含まれ居れり尚又佐々木氏は其日程に上程するの時機を慮せられたるならんと答へ佐々木氏は默せしも議長一切構はず議事を進め岩崎勳氏の動議に基き先づ英國皇太子殿下歡迎に關する建議案の議事を開く

天春文衛氏 登壇英國皇太子殿下御來朝の際は本院は熱誠を以て御歡迎申上ぐべきも遺憾ながら今や閉會中なるを以て議長に歡迎に關する一切を一任したしと述べ採決の結果滿場一致を以て可決確定

日程第七十三 陸軍整理縮小に關する建議案（大岡育造外十名提出）
日程第七十四 軍備縮小に關する建議案（犬養毅提出）
日程第七十五 陸海軍作用官制改正に關する建議案（西村丹治郎外一名提出）

右三案一括議題に供し委員長大岡育造氏缺席につき理事登壇委員會の經過及び結果を報告す

高田耘平氏 登壇本案は所謂お土產議案と異り各派一致の建議案にして政府は果して之を實現せしむるだけの誠意ありや又政府は步兵在營期間一年四個月案に同意したるが右は期限を縮めたるものなるかと質問し

山梨陸相 登壇在營年限の短縮は政府に於ても成るべく短縮の意嚮なるも第一兵器の非常に發達せる今日我が國民の現狀にては一年の教育にては到底同意し難し又一年四ヶ月案も實行困難なり而して政府の結果を減じ得るだけの經費の節約をなすべしと答へ

高田氏 再び登壇本案は各派一致の案なり高橋首相も床次內相も共に本案に贊成せる筈なり

山梨陸相 閣議に於いては決定したる事を實行し得ずとせば辭職すべきも本案通過したりとて直に辭職する必要なしと答ふ

在營年限短縮論議
尾崎氏對陸相舌戰

尾崎行雄氏 在營年限を一年とするや一年四ヶ月とするやは當局者に一任するも可なり吾人の年限短縮を主張するは年限短縮其ものよりも寧ろ經費の節約を要望するより四千萬圓の經費節約をなすことを上げれば陸軍の人は一度口を開けば常に四千萬圓一億萬圓の節約をなすことを說くも今日の如くにして士氣を持し得べしと信ずるや歐米の現狀を說き卒業は卒業でも生き殘りて居りさへすれば大臣大將にもなれるとの感を抱かしめて果して士氣を作興し得るや何を云ふか陸軍は何をしたかと怒號するものあり今日の有樣にては到底經費の節約は出來まじ田中陸相は曾て我が二十一ケ師團は支那が目的なりと云へるが他國の內亂に我が陸軍を用ひんとする日本陸軍は經費節約の餘地巨大なるものあらんと痛論す之れに對し

山梨陸相 我が陸軍を以て各國に對せんとするが如き口吻を洩らせしとの事なるが斯る事實なし

仙波太郎氏 希望を附して贊成すと述べ討論終結尾崎氏の修正は少數にして否決となり委員長報告通り可決す次に後廻しとせし

第七十五 刑事訴訟法中改正法律案を可決し更に日程を變更し

第四十八、小學校教員俸給額國庫負擔增額に關する建議案 第四十九 同上 第五十 同上 第五十一 同上

三の同案を一括し此の時高田耘平氏の演說より端なくも大紛擾を起し、例によりて腕力沙汰となり各所にて取ッ組合をはじめ

奥議長 五時休憩を宣す之に就て下院は大紛擾の修羅場と化し採決に至らず十一時五十分第四十五回帝國議會衆議院は萬歲聲裡に散會せり

四國條約批准

【華盛頓電報】四國太平洋條約は上院に於て二十七に對する六十七票を以て批准可決されたり

大統領四國條約批准を確信

【華盛頓電報】大統領ハーヂング氏は二十二日四國條約は少くとも三十四の多數にて批准される事確實なりとの確信を得たり尚二十二日三時より討論時間一人一時間と限定し演說の驟轍を擱く事とせり

汎米坑夫五十萬人罷業開始

【華盛頓電報】米全國に亘る炭坑夫罷業四月一日より開始せらるべく五十萬人の坑夫參加せん

山川男研究會脫會

【東京發電】研究會は昇格案に贊成し之れが通過を計るに決し其結果不成効に終りたるが之より先き山川健次郎男は廿五日脫會届を提出したり

革新俱樂部創立總會

【東京電報】革新俱樂部創立總會は院內パリウスタにて二十五日夜開會國民黨無所屬庚申俱樂部三十餘名出席席上犬養氏は『余は既成政黨の弊を除去せんが爲め從來努力し來れるも今日の黨派は權力と地位を得んが爲めなりすべからく公明正大國家本位を以て己の信ずる所を行ひ議論の一致點を發見するために相提携して進みたし』と述べ次に尾崎行雄氏『余は從來の妥協政治に飽き來たり既成政黨の惡しきは黨員を束縛するにあり余は共同の目的のため自由を得て俱樂部を合宿所とし家間を研究したし』と述べ島田三郎氏の發聲にて革新俱樂部の萬歲を三唱し散會したり

警察官の實力養成
講習會を開く 關水忠南警察部長談

忠淸南道の警察部に於て昨今全力を注いでゐるのは警察官の實力養成であるが之れは地方制度改正の當時各地に配置した警察官の中には充分な教養を受けないで配置されたものも稀でないのだから民心の安定した今日に於ては彼等の實力を養ふことが最も肝要だと思はれる、で本月の二十四日から部內の警部補三四十名を召集し職掌柄必要な智識の修習に努めしめるが更に來月一日からは巡査の爲めに之が講習を開く豫定である講習日數は二ケ月位の期間であつて効果のないことは無いと思つて居る第二に力を注いで居るのは衞生施設を完備すること即ち地方警察の支出に依つて公醫の充實を圖るの外幻燈、活動寫眞會等を開くの外大正九年度に購入した衞生模型による展覽會を催し衞生思想の普及を講じて同時に講話會を開かしめる、此れは道內各地で行ふので講話會の聽講者又は觀覽者の數は二千人內外に及んでゐるのを見ても如何に効果の大なるものであるかを想像し得る、現に大正九、十の二ケ年間に此種會合を催すこと道內各郡とも二回づゝに亙つてゐるから更に繼續して力を入れるに於ては遠からず好成績を擧げ得ると信じてゐる、又地方に於ける衞生施設としては水の改良に努力す換言せば地方民の生命の親と賴む井戶の改良を計ることが何よりの急務であるから模範井戶の施設に倣ひ極力其改良に努めてゐるが此等の施設をなすことに依つて地方民の擁護する心持は啻に飲料水の安全なるを得るの外に引いて爲政者に對し非常なる好感情を抱くに至つてゐる云々

議會閉會式
廿六日仰出さる

【東京電報】二十六日午前十一時四十五分第四十五回帝國議會閉會式擧行の旨仰出されたり

殖銀債券發行

【東京電報】朝鮮殖產銀行は債券五百萬圓を募集するに決したり利率年八朱發行價額は追て發表さるべし

大澤醫官留學

總督府醫官大澤勝氏は今回歐洲留學を命ぜられ二十六日午前十時南大門發列車にて出發したるが停車場には總督府醫官其他多數の見送りありたり

急速なる朝鮮の進步
世界平和の爲め欣快に堪へぬ 第一印象を米國記者語る

【釜山電話】二十六日朝釜山入港の連絡船高麗丸にて上陸し午前十時發列車にて北行したる米國サタデー、イブニング、ポスト紙主筆マコーソン氏は朝鮮の第一印象に就て船中に語る『予が今回の來鮮は日本の統治下に在る朝鮮を觀光せんが爲めなり朝鮮に第一步を踏み込めるに當り總てに於て朝鮮が近來急速の進步發達を遂げたるを熟知し得て世界の平和の爲め欣快に堪えず斯くの如き著しき進步發達は朝鮮總督府が統治の宜しきを得たるに因るものと深く信じる處なり京城到着の上は親しく總督を訪問し朝鮮事情を拜聽する考へなり』と

二月中印紙收入

大正十一年二月分印紙收入は七十八萬一千九百二十一圓にして同月までの累計九百五十九萬七千七百六十一圓なりこれを前年度同期の收入に比すれば二月分に於て六萬九千百三十二圓累計に於いて百七十四萬九百六十五圓を增收せりと

旅行證明交附數

鐵道警察署の旅行證明交附數調査に據れば三月二十四日調べとして昨年三月二十四日調査の分と比較して發表されたるがその主要なるものは左の如し

		一月	二月	三月
留學	本年度內地	二一	二七	五七
同	支那	一	四	一三
	昨年內地	一一	一八	四八
視察	本年度內地	二五	—	七
同	支那	四五	—	一一
	昨年度內地	一	—	二
就職	本年度內地	一一	四	四
同	支那	七	六	六
	昨年度內地	—	—	三
商業	同	三	五	四
		四	一五	二
		一	四	二
其他		四	七	一
		四	五	七

右の調査に依れば支那と內地に對する鮮人の要求、留學生の希望とを知り得るを以て興味を持つて迎へられつゝあり

京城組合銀行
預金利率引上決定
鮮內各地の銀行も決行せん

東京並に大阪の組合銀行に於ては二十四日組合總會を開き預金利率を引上げ四月一日より實行する事に決定したるを以て京城組合銀行に於ても二十五日午後二時より銀行集會所に於て組合協議會を開き預金利率引上げに就て協議せり預金利率引上げは最近金融界の大勢は銀行預金利率の不安なる爲め自然此の方面に投資せられ定期預金は漸次減少するの傾向なるより銀行集會所に於ける午餐會等に集合の際隨時意見の一致を見確に來る四月一日より利上げの已むべからざるに至りたる折柄東京大阪兩組合銀行に於ても利上を決定したるより二十五日京城組合銀行に於ても利上協議を爲したる譯なるが當日協議の結果は東京利上程度に準じ定期預金甲種利率五分七厘を六分五厘（八厘上げ）に乙種六分二厘を七分（八厘上げ）に引上ぐる事に協定し四月一日より實行の事に決定したり然るに當座及小口當座預金其他は東京利上げ程度の電文が不明瞭なりし爲め之れに準じて引上ぐるの關係上遂に決定するに至らざりしが大體の觀測は

當座預金 甲種日步六厘を七厘に（一厘上げ） 乙種日步七厘を八厘に（一厘上げ）
小口當座預金 甲種日步一錢を一錢二厘に（二厘上げ） 同 乙種日步一錢二厘を一錢四厘に（二厘上げ）

と各一厘乃至二厘引上げの事に內定し居れるも東京電文不明の點を確かめたる上で之が協議の上か若くば組合銀行幹事よりの通知丈けにて全部決定するに至るべし、去れば鮮內各地の銀行に於ても京城組合銀行の預金利上に伴ひ之れに順應して一齊に預金利上げの決行を見るに至るべしと

商工學校卒業式

鎭南浦商工學校にては廿五日卒業式を擧行したり卒業生の就職も容易に行はれ自然新入校者も多く申込は殆ど盛況の有樣なりと【鎭南浦】

京城記者團消息

京城記者一行七名は二十三日朝急行列車にて來連埠頭及市中各方面を視察し正午滿洲館に於ける滿鐵の午餐會に臨み夫れより沙河口星ケ浦方面を視察の豫定を變更して同夜遼東ホテルに一泊二十三日午前十時發旅順に赴き同地の戰跡其他の見物を終へ即日撫順に向つて北行二十七日歸城の筈（大連）

赤池局長歸期

目下東京滯在中の赤池警務局長は數日前腎臟の手術を行ひたるが經過頗る良好なれば來月中旬迄には歸任し得べしと

仁位格氏逝く

沙里院郵便所長仁位格氏は內地旅行中突然逝去した葬儀は來る二十八日午後五時途中行列を廢し府內長沙洞妙心寺で執行すると

人事消息

▲大井淸一氏（京大教授）廿六日朝十時釜山發北行（釜山電話）
▲池田貞猛氏（朝鮮軍々醫部長）同上

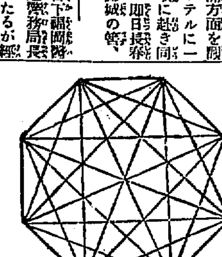
法人登記
●農工金融組合組合長李準鍾ハ大正十一年三月十四日任滿ニ付重任シタリ
右大正十一年三月二十三日登記
京城地方法院開城支廳

日本で始めて出來た 美術 金指輪 無代進呈
▲顧客より異口同音に賞讚の聲 好むは人情なり純金を以て身を飾るは贅澤之を許さず玆に新發表の美術金は金銀鍍金に非ず地金は先天的の十八金（一匁六圓位）の色彩を保ち何十年常用しても色消せぬ理想的純金代用品にして紳士淑女間に最も賞讚せられし品也
印台指輪三匁付時價 ハート形指輪（一匁五分付）金壹圓廿錢 特製金臺形刻付二匁付金壹圓廿錢 丸形特製彫刻付二匁付金壹圓廿錢 平打彫刻付
印面文字彫刻料は一字十錢 右今回特に注文者に限り先着順にも一個無代進呈す 此破天荒大賣出しは二度と斷行せず此の好機を逸せず申込めば代金引換にて送る（保險郵便付）
東京市芝區南佐久間町一ノ一 賣金石商 金華堂本舖 電話芝二七五二番 振替東京四四三一一番

最新刊
朝鮮職員錄 大正十年七月一日現在 四、三〇〇 五〇〇
朝鮮遞信地圖 大正十年九月一日現在 一、〇〇〇 一三〇
朝鮮職員錄 大正十一年一月現在 一、七〇〇 一五〇
京城 大阪屋號 振替京城二五七三番

あなたの金を殖やしませう
金を巧みに運用して最も安全に確實な利殖を得たいと思ふ御方は投機事業は危險です地味な金融利殖に限ります僅か百圓の出資に對し一日拾錢の割合で毎月責任配當を與へ座つて居てあなたの金を殖やして上げます三宅商會は年四割貳分五厘になります然も御家庭に居ての副業です尚三宅商會の從業員は全部が出資者であります貸附は皆擔保附きですから絕對に危險はありません今直ぐハガキで御申込みなさい
東京淺草區今戶町四十三 三宅商會 電話淺草一二七〇番

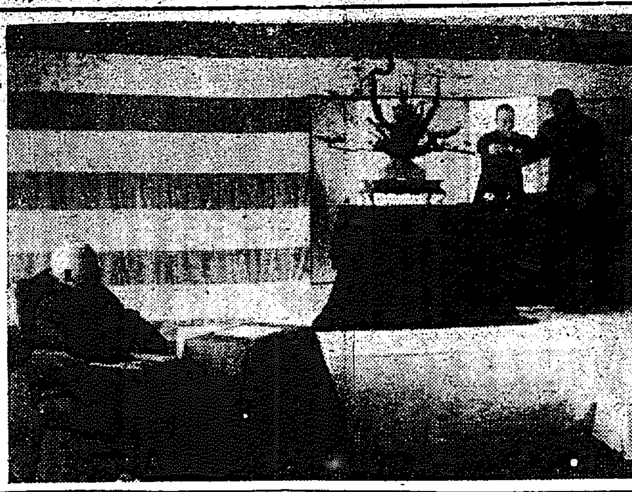
大懸賞
問題 「三角形がいくつあるか」 左の八角形の中には小さな種々の三角形が澤山あります が全部でいくつあるでせう



解答 御わかりの方はハガキで向十日間內に御通知下さい新發明金指輪宣傳の爲め正解者に左記賞品進呈す
賞品 高級萬年筆 壹千個 裝飾腕時計 壹千個 進呈
東京千住三之輪町八六番地 一貫堂

受驗用 朝鮮總督府通譯官 京城高商教授 西村眞太郎 山本正誠 共著
朝鮮語會話 ポケツト形 總クロース 定價一圓五十錢 送料八錢 增補修正七版
本書は初學より專ら會話を練習せんとする人の活用門にして諺文の組立、發音の變化、單語一切を網羅し其上總て受驗に必要なる會話譯文及最近試驗問題を蒐集して獨習せしむる理想的獨習書なり
京城本町一丁目 振替京城一二三一 ウツボヤ書店

婦女界 四月特別號
嫁がせる迄 本日出來
嫁入支度より擧式まで
佐野伯爵令孃を嫁がせる時與へし訓戒
三人の娘を嫁がせる迄の苦心
三十二回結婚の媒妁をした淸水醫學士夫人
恐しい乳癌の療法
愛兒の麻疹
產後の腎盂炎批評
齲齒の豫防と齒列矯正
特別附錄 男女兒兼用最新型通學服 實物大型紙
西村中佐夫人の淚の生涯
娘を嫁がせる母の苦心
子供のない爲めに起る悲劇
鳩の歌
長篇小說 慈悲心鳥 菊池寬
子の環境
寂しき母子
文夫さんのお話
新評判 小公子
本號特價金五十錢 稅一錢半 半年前金三圓 一ヶ年分五圓六十錢
東京牛込 婦女界社 振替二〇二八



▼京城師範第一回卒業式▲

漁船六十行方不明
乘組員百五十名溺死
山陰沿岸の風害

二十三日午後四時頃から猛烈の風雨ありて風速二十二米突を示し家屋の倒潰夥しく岩見地方沿岸に出漁中の漁船六十餘隻行方不明となり溺死者五名を發見せるのみにて百餘名は未だ屍體發見されず又出雲沿岸にも二十五六隻の遭難船あり五十餘名行方不明となりしが其後沿岸各地に續々死體漂着し慘鼻を極む(松江電報)

新舊佛教の爭闘から
數流の旗を振廻しつゝ
朝鮮學生が鳴物入りで示威行列

二十六日午前九時頃、雪解けの泥濘を蹴つて『佛教界大惡魔姜大蓮鳴鼓逐出』と大書した數流の旗を振廻し、姜を引きずり乍ら示威運動的行列を組んだ五十餘名の鮮人學生が鐘路交叉點附近に現はれて騷ぎ立つるので鐘路署では直に警官隊を繰出して大檢束を行ひ數十名を引致したが、此事件は、茶屋町佛教協議會姜大蓮を朝鮮の佛教會より排斥しようとする佛教維新會李晦光一派の新人派と姜一派の佛教守護派との爭闘に因するものであるが、所轄署では學生連が姜を茶屋町より引出し暴行を加へ、又運動が過激に亘るので各關係學生を下宿等より引致夫々取調べ中である

京城師範 卒業式
總督も臨場

京城師範學校第一回卒業式は廿五日午前二時から擧行された、さしもの大雪も歇むには歇んだが雪解けで道の惡いこと甚だしい、それにも拘らず定刻前齋藤總督を始め柴田學務局長、秋月本社長等多數來賓の顔が見えた、本年の卒業生は演習科が二十九名臨時教員養成所卒業六十名附屬小學校が十二名であつた赤木校長は是等の卒業生に證書を授與した後で懇篤なる告辭を與へ、齋藤總督亦一場の告辭を述べ、られた之に對し卒業生總代飯野滿雄君出で、赤誠肺肝を突いて出るやうな答辭を述べた實に近來稀に聞くの上乘なる答辭であつた、述ぶる者も聞く者も共に引入れられるやうな感に打たれた堂々森然たる赤木校長の目は潤りにしばたゝいて居た附屬小學校卒業生總代加藤正郎君が答辭を述ぶる頃は異種の光を放つて居た『今こそ別れめ』の唱歌に一同しめつぽくなつた頃に溜みがあり情愛の濃い卒業式の氣分に浸せられた

連絡飛行の 石橋氏來連
今月末試驗飛行

民間飛行家石橋勝浪氏は二十三日午前七時着列車で來連、直に飛行機の組立てと飛行場の整理に着手し來る二十九日機械の試驗を行ひ三十、三十一の兩日試驗飛行を爲し四月一二日の兩日大連附近に於て其妙技を揮ひ愈四月三日を以て大連出發仁川、釜山、福岡、宇品、大阪、名古屋を經て東京博覽會場へ大飛行の途に上る筈であるが航空局よりは長瀨砲兵大尉以下技術員五名來連同氏の大飛行に助力するさうである

肅親王病狀
依然意識不明

重患に惱みつゝ尚一縷の望みある旅順肅親王其後の容態は相變らず意識不明で殆ど昏睡狀態に陷つて居る主治醫の診斷に依れば多少は經過良好の樣であるが決して安心は出來ないとの事に家人は萬一を慮かりて夫々準備して居る在青島の升允令息夫人たる王女は二十一日午後四時三十五分旅順着列車で夫君と共に來旅し親しく病床に侍して看護に努めて居られる(旅順)

來月御歸鮮の 王世子殿下御日程
廿五日には三殿下お揃ひにて 高等官夫人を御引見

來る四月妃殿下並に王子殿下御同伴御歸鮮に相成る王世子殿下の御日程については過般來李王職と東京側と種々打ち合せ中であつたが愈左の如く決定したと

▲四月二十日東京御出發▲途中御一泊▲二十三日午前九時南大門驛御着直ちに石造殿に入られ御少憩の後午前十時王世子殿下のみ昌德宮御訪問兩殿下に御對面の上御歸館▲二十四日中宗廟御參拜午後金谷陵御拜▲二十五日午前十時三殿下御揃ひ自動車で昌德宮御訪問午後一時より李王職長官以下高等官同夫人判任官等を御謁見引き續き總督府高等官同夫人等を御謁見▲二十六日仁政殿で御披露宴▲五月三日御退城

西伯利や北滿地方に 出稼ぎさせる百萬の鮮人
農業や漁業に從來してゐるが
天災と馬賊の跳梁で大弱り

西伯利在住鮮人は最近の調査に依ると沿海州の八十八萬一千五百を筆頭に北滿地方即ち東支沿線に一萬五千餘人が黑龍州の六千九百後貝加爾州の二千三百である、此外の在住者を加すると素晴らしいものになる之等の大部分は何れも農業を營んで天然の曠野を開拓して豐富なる收獲を得相當の生計を營んでゐるが元來一般に貯蓄心が乏しいので有資産階級者は極めて僅少である、だから一度天災を蒙ると直に糊口に窮する狀態に陷る、大正十年は稀有の旱魃に遭遇し農作物は殆ど枯死の有樣で加ふるに馬賊の跳梁甚だしかつた關係上生活難は其極度に達してゐる狀態であるといふ又漁業は勞働者か漁業者が多く鮮人に從事する者は微々として振るはぬ、之に勞働者は露國崩壞から原動力を失つて一日一日と糊口に窮してゐる憾り新韓村の狀況は全く趣きを異にしてゐるがそれは阿片の仲介に依つて生計してゐるからだとも云はれてゐる、昨年八月頃から地方に散在してゐる鮮人連中が馬賊やパルチザンの被害で生活脅威の爲め奧地から浦鹽南部烏蘇里、間島及琿春地方へ移住した數は八百八十五名で戶數が百五十一もあるから同地方で如何に朝鮮問題が注目されるかゞ解る譯である

白耳義皇子 御旅館
帝國ホテルに決定

四月十二日御來朝の英皇儲殿下と共に御來朝あるべき白耳義皇子シアール殿下の旅館は帝國ホテルに決定宮內省接伴員出張ホテル重役に交渉したりホテル側ではジヨッフル元帥滯在當時と同室の二階の五十二號室を提供する事とし出來る限り鄭重に接待すると(東京電報)

名古屋離宮に放火
せんとした怪しい鮮人風の男
守衛に發見されて遁走

二十二日夜名古屋離宮附近に佇む鮮人風の男あり守衛が發見し誰何せるに件の男は脫兎の如く遁走し遂に取り遁せり實地檢證の結果放火未遂の證據あり調査中(東京電報)

貴族院本會議

[illegible]大で山脇玄氏[illegible]に質問したしとて[illegible]を求め[illegible]

出入に關する法律案 委員長目賀田種太郎男の報告ありて[illegible]讀會を經て可決確定第(二十四)[illegible]

[illegible]能はずと答へ[illegible]可決確定[illegible]

[illegible]重要法案を極めて[illegible]の時間に議了せられたるはお手際[illegible]

顯著法案の議事を繼續せしも[illegible]きざるを以て之を打ち切り

第四十四 裁判所構成法中改正法律

第四十九 未成年者飲酒禁止法案 は委員長の報告通り之を議決

第四十二 治安警察法中改正法律案

昇格案は遂に握り潰しの運命に逢著せり

再び社會奉仕の爲めに
……三月二十八日まで……
京城日報社來青閣に於て

實用 綿布元價提供!

本月始め社會奉仕の一端として綿布元價提供を催しました處非常の御好評を賜はりし、多くのお客樣から今春の內あと一回催せとの御希望に從ひ、早速產地に出張、最近どん底相場の格安品を數千反手配いたし、大なる犧牲を拂ひこゝに再び元價提供を催す事になりました

純毛 セル新柄陳列!

先日豫告申上げて置きました通り、セルは數年以來の暴落で、ひと頃三十七八圓も致したものが、僅々十五六圓で出來まして誠にも買ひよくなりました、弊店は產地本年最新式の流行柄を豐富に取揃へ値段も市價の一割以上の低廉で差上げます

◎兼て御手狹の爲め遠方から折角、お越し下さつたお客樣もその混雜に驚き空しくお歸りになる向きも多く、大變御氣の毒に思つて居りました處京城日報社も此種の賣出しを計畫して居られた際にもあり弊店の此の社會奉仕の擧に贊成合同の賣出しとして來青閣を無料で開放して戴く事になりました次第ですからどうぞ、賑はしくお越しの程を願ひ上げます

京日代理部 ㊑ ちとせや

入港の英國皇太子殿下には、同十八日攝政宮殿下と御同列、平和博御巡遊の御豫定であるが、都會の春を象徴する上野の

櫻は

今月末頃から紅雲棚曳の美觀を呈現すべく、此時に際り日英兩國皇太子殿下御同列行啓の盛觀を拜するは蓋し空前の機會といふべきであらう(東京)

櫻井母姉會の 音樂會
初日は大入氣

府內櫻井校同窓會及び高女自揚會の後援の下に大々的に企てられた櫻井校母姉會主催の音樂會は既報の通り第一日を廿五日午後八時から長谷川町公會堂に於て開催された、音樂季節ではあるし殊に又母姉會が昨秋彼の心血をそゝいで建設した圖書館の補充といふ殊勝な意企による事とて市內の紳士淑女達多數來集し定刻には既に場內は立錐の餘地もなく、全く人の波もて充たされた、主催者側の挨拶があり、同窓會員花袋の合唱によつて愈此日の樂の幕は開かれたがプログラムの順を追ふて演奏さるゝヴアイオリン、マンドラ、ピアノ、などの樂器とそれにまつはる肉聲とは流石に靜けき春の宵に一入さへて聽者をして終始陶醉の夢心地に導き終つたのは十一時であつた、尚第二日目は豫定の如く吉備樂、謠曲、尺八、筑前琵琶、箏曲等の和樂全般に亘り廿六日午後七時半から開演

議會掉尾の亂鬪
敵味方が入亂れて揆り合ひ
首を締めらるゝ代議士や 肩渡りの曲藝代議士や

議會最終日の夜下院に過激社會運動取締法案上院には昇格豫算案陪審法案の重大問題がある下院では十一時近き頃長演說中高田氏を演壇より引下さうとし果然亂鬪がはじまり中島鵬六氏が首を締められて倒れる、憲政の(氏名電文不明)に無所屬の安藤正純氏が毆られる敵も味方も四五十名入り亂れて其中に守衛長の指揮する守衛が摑み亂鬪した其混雜の中を政友の(氏名電文不明)は人々の肩を渡り歩くの曲藝を演じた(東京電報)

剃つた眉に
墨塗つて斬らる

當時釜山府富平町一丁目三十四番地居住八幡市裏田町生れ煉瓦職員鍋又一方職人島津晴男(二七)が廿四日午後七時四十分頃同居の職仲間原勇一山口縣德山市西松原第一(三〇)を主家の四疊半の間に於て鋭利なる鉈刀を以て右頸部に長さ三寸深さ一寸餘を斬り付け約六週間の治療を要する重傷を負はせた傷害騷ぎがあつた、加害者晴男は直に富平町交番に自首し一方被害者勇一は逃る血潮を押へて西町荒木病院に馳込み應急手當を受け目下入院治療中であるが原因取調べの結果同日午前十二時頃晴男が剃刀で眉を半分程切り込みたるを勇一が見て墨で程よくつてろひやらんと云ひながら冗談半分に顔面上部の半[illegible]つて黑に塗り立てゝ嘲笑したるに激怒し雇主の留守に再び爭論を始め喧嘩を買ふ勇氣があるなら買つて見よとの一言に一途に逆上して思はず切つけたものであると云ふ目下加害者晴男は本署に留置取調べ中である(釜山)

貴金屬類 二千圓
陳列棚から消える

府內鐘路通り貴金屬商金潤熙方店員某が廿五日午前八時頃起床して陳列棚を見た處が前日午後十時頃留守居をして居つた同家の店員金仁範花允爽兩名が確に嚴重な戶締をして就寢したるにも拘らず指輪眼鏡等の貴金屬約二十點價格二千圓位が紛失して居つたので此旨所轄鐘路署に屆出たので同署では昨年七月以來同家に店員見習ひとして雇傭してゐた、年齡二十三四歲位の安某の所爲と目星をつけ嚴探の末安が某所に潜伏せるを難なく取押へたが同人は右貴金屬を窃取した外餘罪ある見込にて目下嚴重取調べ中である

水原の火事
軍隊も出動

二十五日午前四時頃水原面山樓里採大元(三七)方より發火したが折柄寒氣と水不足の爲紅蓮の焰は天を沖し[illegible]續せる賢家瀨戶物商店高自轉車店に延燒し忽ちにして火焰に包まれたので水原警察署では署長以下署員多數出動し又消防隊側では第一部第二部を始め折から射擊行演に來れる龍山野砲兵隊一中隊水原守備隊の出動ありて極力消火に努めたので三棟全燒二戶半燒して午前七時頃漸く鎭火した原因は溫突の不始末らしく損害見積約七千圓であると(水原)

病死と判定

一萬餘圓の落失者古河俊吉が突然廿三日急死したに就て其紛失問題が一層疑惑視さるゝに至り病死か自殺か疑ひ疑雲は拂がれたのであつたが仁川署では取調べの結果全く腦溢血で死亡したものと判明、從つて其一萬圓の紛失も事實に相違あるまいとの推定がくだされたのであるが果して屆出の如く一萬五百十圓を新聞紙に包自轉車の上から遺失したものとすれば何者かが之を拾得して居るに相違ない譯であるが此の屆出を爲さぬから見れば正しく拾得橫領したるものとして犯罪を構成する譯である、仁川署では各方面に手配して嚴重な捜査中である(仁川)

女學校寄宿舍に忍入り
痲醉劑で凌辱
せんとする怪漢

廿三日午前三時東京麹町區女子英學塾寄宿舍に怪漢忍び入り痲醉劑を以て睡眠中の生徒を痲醉させ凌辱せんとしたる事件がある都下女學校は大恐慌を來し居る警視廳でも近代的犯罪として嚴探中(東京電報)

兩皇太子御同列で
平和博へ御成
各館の出品全部出揃ふ 世界的興行物の大人氣

去る十日を以て花々しく東京上野公園に開會せる平和大博覽會は連日好晴に惠まれ開會早々から毎日四萬乃至五萬の入場者を呑吐してゐるが各種學校の休暇に入りし二十日からは男女學生の團體見學者が殆ど總ての館を、ひくが如く、加ふるに農繁期前に觀覽を終らんとする地方人の上京するもの[illegible]の蹤を接し公園を繞る一帶の地は人を以て埋むるの盛觀を呈してゐる。殊に困難なる基礎工事の進捗上手遲れとなりし第二會場中、電氣工業館出品の完整を了し今廿七日は午前八時より攝政宮殿下の御台覽を仰ぎ奉るに至つたが四月十二日英國皇[illegible]

平和博 見物記
【第一信】 朴書房

世界的に大仕掛の平和博覽會が開催されると聞いて以來、我こそ朝鮮から一番に見物に出掛てやらうと日頃から獨りで極めてゐた俺は、通譯を兼ねた娘一人を伴れコツソリ南大門を出發した、上野に着いて見ると、內地特有の色の濃い光澤の好い彼岸櫻がぽつ〳〵咲き始め、氣候は丁度誂へ向きである、

◇何は兎もあれ本家本元から出て居る朝鮮館を眞先に見物しなくては氣が落ち付かないので俺等は、朝鮮館の建つてゐる第二會場へ先づ入る事にした、公園附近の混雜は一通りではないが俺等は何の不便も不都合も感ぜず迷兒付きもせずに目的の館へ行く事が出きた、

◇俺達は長い間朝鮮で[illegible]に聞いてゐたのとはまるつきり違つた內地の態度を快よく感じた、誰でも彼でも皆んなが親切で好意を表して呉れる事がよく呑み込めた、殊に青い布を腕に卷付けてゐる巡査は非常に丁寧に何でも教へて呉れた、俺等親子が朝鮮衣服を着て居るのを珍しがつて人が眺めたり、後から付いてでも來やしないかなぞと、內々心配して居たが、いざ來て見ると、矢張り東京は廣い、誰も服裝なんかに目を止めて見て居る者は居らぬ、

◇たまに俺等に注意する人は朝鮮の獲物の便利な事や、娘の內地言葉に堪能な事を褒め合つたりして居る、何んの氣兼ねも心置きもなく俺は內地の言葉ができたら俺は誰をでも捕まへて話し掛けて見たいやうな氣持ちになつた。第二會場の表門から這入つて、北海道館樺太館滿蒙館をその前を通り拔けると其處に晉いた不忍の池に面して巍然として聳へて居るのが我朝鮮館であつた、

◇俺は無暗に大きな聲を出て歎賞したが娘から叱られたりした、俺は此建物に對して極彩極換壯美と云ふ形容詞を使ひ度くて堪らなかつた、娘の話に依ると、俺等の近くに立つて居た內地人の紳士も『建物、そのものが立派な出品だ』と云つて褒めちぎつて居たさうだ、それはさうあるべきがほんとうだ、朝鮮に在る殿でもこれ程の立派なものは滅多にない、

◇俺は娘に矢釜しく云はれなければ中に這入るのを忘れて一日この建物を眺めてゐたかも知れなかつた、中へ這入ると突當りに大きな硝子の塔が立つて居て其中に玄米が一杯に詰込んでゐる、立派な米ちやの塔の上を見ると、其處には朝鮮の老農が豐穰の足穗の稻をウンと一と摑み目通りへ持ち上げてさも滿足に嬉しいと云つた笑ひ顔の大きな人形が立つて居る。

◇それから右側の方へ廻ると其處に同じ樣の敷布を着た內地人の娘と朝鮮人の娘の恰好人が仲よく話して居た、一人かと思つたら何人も居る。これは心強い事ちや、娘の話に由ると皆んな京城の人達ださうだ、陳列館の中には男や女や若い者年寄を合せて何百人と云ふ程の朝鮮の人達があるさうだ、やつぱり賑い處だ、玄米の塔の外にも改良の白米が有る〳〵何十點となく並んで居る、それ皆んな立派の上白だ內地の人達が寄つてたかつて褒めて居る俺は『どんなものだい』と威張つてやりたいやうな氣がした。

◇その先きには錦だの羅母だの水鉛だの黑鉛、煉炭と云つたやうな鑛物が並んでゐる、日本製糖から出品した甜菜の種から眞白い砂糖になるまでの標本やズラリと並べてある平壤の小野田セメントの製品や材料なぞも出て居た釀造類は濁酒だの燒酎だの藥酒や麥酒なぞばかりだ何故か濁酒や燒酒を出さなかつたかナ

◇それに向ひ合つて、螺鈿細工の精巧なのが出て居る机、衣欌、硯箱、など俺等に皆んな馴染深いものばかりだ、其正面の高い處に人參を細く擇ぎ乘てしい人形にしたのを飾つてある『成程人參』はあんな風にして神樣から授つたのかつて見物人が感心して居る俺はもうそんな事は五十年も前から知つて居る。把柳と莞草の細工物が澤山並べてある。これも昔は無細工のものばかりだつたか近來は斯して東京の眞中へ並べて置いても些とも不細工でないばかりか却々風雅な趣致のあるもの(此項未完)

◆本社代理部の特價デー◆

人參湯

▲開業醫の內情は日向に出せぬものとは一般に云ひ觸らされて居る事であるが、不案先生々々と敬はれ又仁術と云ふ美名を背負つて起つ人々の中から度々問題の起ることは實に寒心に堪えぬことである▲斯う云つたからとて直にお醫者樣を見るに色眼鏡を掛けてもなるまいが、中には飛んだ醫療制度の失策から、その藥局を高利貸に支配されて居るものもあれば又恐ろしく長々しい空名の學位を列べて世間を瞞着して居るものもあると云ふ噂▲臭い物には蓋と云ふが、もう臭氣が蓋を洩れ始めては蓋の用もあるまい。此の秋に際して京城醫士會は醫界廓淸の爲めに蹶起して貰ひたいとの聲が高い。

懸賞ポスター 審査結果
愈々明日發表

本社が募集した懸賞ポスターは京城其他朝鮮內地で締切を遂げましたが漸く此の程京城に於ける審査終了し愈茲に一等以下入選者の確定を見ました詳細は紙面の都合により明日發表します

京城日報社

主婦之友 愛讀者諸姉に急告

二六新報及日本及日本人の中傷記事に對し本社は檢事に告訴す

▲如何にも毒々しい筆を以て▼

二六新報の三月十五日夕刊及び日本及日本人の三月十五日號に於て『二萬圓の寶は三千圓』と題し『主婦之友』に於て懸賞募集に當選したる小說『過ぎ行くもの』の作者に對し、本社が規定の一萬圓を支拂はず三千圓を以て買ひ取つたと云ふこと、選者として發表した花袋、秋聲、小劍の三氏が名前料としての金五百圓宛を突返したといふ記事が、如何にも毒々しい筆を以て發表されてありました。一たい二六新報といふ新聞や日本及日本人にさうした中傷的記事が發表されてゐたことさへ知りませんでした、偶まこれを讀まれた方の注意に依つて、初めて氣がついたやうな次第であります

▲無根の事實を傳へた新聞紙▼

二六新報や日本及日本人の信用程度なり或は其の讀者の範圍より推して我が『主婦之友』の愛讀者にして斯る新聞や雜誌の購讀者は恐らくあるまいとは存じますが、とへ一人と雖もかうした中傷的記事に依つて『主婦之友』のために御心配くださる方があつては誠に遺憾に堪へませぬから、取り敢ず此の事件に付て本社の眞意を明かにし、併せて本社の執つた處置をお傳へ申したいと思ひます

▲直ちに檢事局へ告訴す▼

右の記事は全く事實無根でありますそれに就て本社は同記事の取消を申込むべきであるが、元々右の新聞及び雜誌はこれを眞面なる報道としてでなく、何の含むところあつてか非常の惡意を以て書かれてあります。それで本社も已むを得ず、取消などの手段方法に依らず、懸賞當選者湯淺嘉吉氏の金壹萬圓也の受領證及び銀行より湯淺氏に金壹萬圓也を支拂ひし證明、其他の證據一切を附して刑事訴訟法第四十九條乃至第五十一條五十四條に依り直に東京區裁判所檢事局に告訴致しました。尚ほ追つて名譽及び信用毀損の損害賠償はこれを民事訴訟として提起することにいたします。

▼何故に事實を調査しないか▼

唯一篇の小說に金壹萬圓也を投ずることは、日本に於ては先例のないことであります。それを驚くのは當然かも知れませんけれども、『主婦之友』の實力と、讀者に對する誠意とから見れば少しも不思議はないのであります。また『主婦之友』が平素如何に眞面なる態度を以て讀者に對して居るかを知つたならばかゝる疑念は起らないでありませう。二六新報や日本及日本人も自己の信用を重んじ、記事に對して愼重であつたならば、かうした失態をせずとも濟んだであらうものをと思ひます。善にもあれ惡にもあれ、無根の事實を報道し、他人に迷惑を及ぼしながら、恬として恥辱と思はぬ、新聞雜誌の惡德を矯正するためにも、本社は敢て此擧に及んだ次第であります。

斯の如き事實無根の風說を流布した某同業者の陰險なる手段や此の如き件の如何に閉口すべきかは『主婦之友』の誌上に於て詳細に發表いたす考であります。尚ほ序に申添へておきますが『主婦之友』は二六新報社よりの廣告勸誘に應じて、嘗て一回も廣告を掲載したことがなかつたのであります

大正十一年三月十八日

東京市神田區表神保町 主婦之友社

仁位格儀 內地旅行中去ル十八日死去致候ニ付此段御通知申上候 追テ葬儀ハ三月二十五日午後一時妙心寺派京城別院ニ於テ相營候

京城永樂町一丁目九〇

妻 ステ
弟 江口寛治
親族總代 松尾和三郎
友人總代 梶本益一
三宅勝三郎

ゴム靴販賣店 又は共同仕入の方は左記の所で求められ

短靴 大 赤 黑 ●メリケン ●大 ●同 ●朝鮮靴 ●支那靴 ●同 小 大 小 大 小

神戶市入江通七丁目兵庫驛西半丁 ゴム製造元 大辻商店

通信販賣部 山田屋本店

小間物部 半襟 リボン カラー 鏡の子 御婚禮入揃物 帛紗 つちやたび 福助たび

洋品部 ワイシャツ ネクタイ 洋傘 ショール ステッキ カバン 空氣枕 手袋 靴下 カラー カフス

五利益 親良迅速 確實廉價 切品價適足

男女兒童用 サンワ 丁子堂

秋山組シイト製作部 實用新案特許天幕代理店 朝鮮龍山漢江通町(電話二二三番)

豫算案全員委員會

【釜山】釜山府大正十一年度豫算案の全員委員會は引續き二十五日午後二時半より府廳樓上會議室に於て開催前會に於て委員側より要望せる三萬五千三百餘圓を計上せる第十七款警備費即ち消防機關に對する質問に就き出し時代の趨勢に鑑み釜山消防組に對する因襲的情弊の打破及自動車喞筒購入に關する消防手訓練の督勵に就て論議が沸騰したが結局之れが諮問に先ち一應執行監督の任にある加々屋理事官の改善意見を聽取の必要ありとなし出席を求めたる結果緊張の委員會に臨席し根本的の改善案は理想より云へば署內に消防專屬の主任警官を置き消防手全部を監督せしめ常に訓練を怠らず事に於けるが如き統制指揮の下に執行し得るの組織に改むるを上策なりと信ずるものなるがより以上に常備消防の點と二十年來存續し府民の生命財産の安固に貢献ある現在の消防組幹部の革新を行ひ或は全然全廢する次第ありや否やを暗に反問するが如き意見の開陳あり次いで歳出經常部の臨時部に移りたるが既に遲暮にして散會せり

黄海道評議會

【海州】既報黄海道評議會の第二日十六日は大正十一年度の地方費歳出豫算案の第一讀會で十七日十八日も引續き同案であつた、十九日は第二讀會に移つたが第三讀會の第二讀會の項に入り村知事の抱負であつた桑苗五十本栽植に關し盧善館氏反對演說を試み次に保坂委員又々原案を攻擊し議場沸騰し拾收すべからざる狀態に迫りたれば村議長は議長席を降り通譯席に就き道知事として流暢なる國語で百方辯疏に努めたるも大勢容易に挽回すべくもあらず遂に二十日武藤議員の調和的演說に加へて參與官池田內務部長の懇談的說明により漸く原案の成立を見るに至つた大きには臨時部の社會事業補助の住宅經營補助費七千五百圓を海州方面に補助すべき原案に付いては二讀會では反對議員大多數で葬られ否決の運命に終りしも第三讀會で渡邊內務部長の種々數千言の說明により議場之を諒とし復活した本議會は五日間の會期を七日間に延長し二十一日二十二日は歳入出豫算案や法令案の第三讀會であつたが比較的平靜で百四十六萬八千三百五十九圓の歳入出地方費豫算の一部の減額に過ぎず目出度成立したのは道當局の滿足する處であつた

忠南道評の議員は熱心である
と兒玉財務部長は語る

【大田】來田せる兒玉財務部長は曰く、開會中であつた道評議員會も無事に終了したが會議中に於ける內鮮議員が熱心に研究して微に入り細に入つた質問と眞面目な態度には驚いた、斯かる現象は內地の縣會などには見られぬ事であるから此等の美點は永久に持續せしめたいと思ふ、高等普通學校師範學校は愈公州に設置する事に決定したが高等師範學校は本府の方針が道廳所在地と云ふのであるから止むを得ぬ次第である云々

海州面協議會

【海州】海州面に於ける大正十一年度豫算案審議の爲め二十二日午後六時より職業紹介所で協議會が開催された協議案は大正十一年度豫算歳入出の四萬六千七百六十九圓と、一、各店舗に於ける屎の排除法と更に撒水法の案件であつた當夜は武藤議員の意見で給與の項中旅費で二百圓と費辨償で百二十圓雜費で百圓が削除され又萬代議員の動議で事務所費の雜費で百圓が削除され二十三日は議案調査のため休會したが二十四日より引續き開會さるゝ筈だ本會議が無事通過せば面債により起工さるべき住宅建築も愈々來る四月に入り着手することになるであらう

全北道評 遺憾なり
豫算修惡の謗あり

【全州】全北道評議會は二十三日を以て終了を告げたが地方費豫算中二三修正を加へたるも大體の豫算には變更はなかつた併し其修正された中で最も遺憾に思つたのは學校教員の內地視察補助中千五百圓を削減して他に廻したことである學校教職に在るものは內鮮人を問はず內地の進化文明を見て置く必要がある、其效果は直に兒童の教育上に與ふる處があり時に當局の方針として新令を開かれたのであつた、今一の修正は道評議會員の內地視察補助金一人當り二百圓の經常に對し評議員の資格を云々し金額問題でないと豪語しながらも開く處に依ると三百三十圓にせり上げて知らぬ顏の半兵衛とは甚だ以て面白からぬことだ道評議員は道內に於ける人格者であり資産家であるが故に之は寧ろ辭退して學校教職に在る者のために補助せねばならぬ立場ではあるまいかと非難の聲高し

南浦築港案通過
市民喜悅す

【鎭南浦】市民が其實現に全力を盡しつゝある築港完成に對する諸運動は著々成功し衆議院の建議案は委員會を通過し貴族院の建議案も愈々二十四日の本會議にて可決せられたるが是と同時に關係各地數百人の運動になる請願案も愈々採擇せられたりとの電報に接し市民一般喜び居れり

木浦市民會開催

【木浦】木浦官民の主なるもの數十名は廿四日午後三時より公會堂に會合し今秋開港廿五週年記念會開催其他に關し協議したるが記念會は準備委員若干名を座長府尹より指名する事とし該委員は取急ぎ會合の上記念事業として生産品々評會其他の計劃に付具體的打合せを爲す事となりたり次に席上話題に上りしは木浦に中學校設立要望の件にして本件は結局期成會を組織し會長に曾我府尹を推し其他の役員は會長の指命に一任する事とせり尚木浦法院支廳獨立に付改築の件並に全南各地との通信連絡上不便を感ずる木浦郵便局を分掌局に復舊の件等問題となり結局兩案共中學校期成同盟會委員に於て運動の爲め上京並に上京の際、それ〴〵當局に陳情する事に決し夕刻散會せり

安東驛荷扱問題妥協點無し

【安東縣】既報の如く安東驛荷扱ひ問題に關しては荷主側及商業會議所支那商務總會等は滿鐵驛長及荷物係と再三協議を重ねたるも何等妥協點を見出す事出來なく其結果滿鐵の主張せる如く規則の改正を行ひし爲め驛構內には今や甚しき荷物の滯貨し居る有樣に來しつゝあるを以て當地商業會議所日支商人は取引上至大なる影響を招くを以て商業會議所及商務總會は遂に滿鐵本社に對し荷扱手續改正に關する件に付き協議を提出せるが之れに對し未だ本社より何等の回答に接せざるも今回沙河鎭驛長は同問題に關し兩者の調停をなすべく奔走しつゝあるが今回の規則改正を七十日間延期し其間に於て本社の意見を求め若し今回の規則を斷然決行すべき際は何等か是に代るべき或る方法を講じ双方或程度の讓歩をなし何等か妥協點を見るに至らんかと云ふ

安東車馬賃
値上と善後策

【安東縣】今回當地支那側運搬業者は馬車賃の値上を發表せるが其結果昨今の如き不況時代に於て運搬の値上は取引上非常なる影響を與へ殊に豆粕の如きは昨今取引時季にも拘らず相場の關係上極めて不利に取扱はれつゝあり其上運賃値上をなすに於ては益々打擊を蒙り引いては日支の商取引不振を誘致する原因ともなるを以て安東輸出貿易商は廿四日午後商業會議所に於て役員會を開き前記値上問題に關し善後策を講じたる結果若し車馬賃の値上をなす場合は各油房に於て右値上率に相當する料金を豆粕原價より引下方を交渉する事となり支那側商務總會に對し協議をすべしと

取引信託 假許可

【安東縣】營業開始は四月五六日頃 既報の如く安東取引所信託株式會社は豫てより領事館に對し認可申請中なりしが領事館に於ては之れを外務省に申請し意見を求めつゝありたるも昨今外務省は內外の政務多端の折柄なるを以て容易に回答を得ざりしも領事館より再三の電照に依り漸く廿四日附け許可の電報到着し來り領事館に於ては之を廿五日附けを以て同社の定款第二條の一項即ち左記營業目的條項を削除し假許可をなす事とせり

一、株式會社安東株式商品取引所に於て成立したる賣買取引の受渡しに關する有價證券及金融の融通

以上項目を除く條件を附して假許可を與へ正式の許可は本省より一切の書類返送の上許可をすべき筈なれば本月下旬頃に至るべく而して安東取引所信託が營業を開始するは正式許可を經たる上なるを以て四月五六日頃より一切の營業を開始するに至るべしと云ふ

關內增派と英國

【奉天】奉天軍の關內增派は既報の通りであるが從來から兎角直隷派に接近して奉天系を喜ばなかつた英國は此の奉軍增派に對して京奉線に於ける其輸送を無能に終らするであらうか否か是は大に注目に値する處である、現に英國公使は奉直間の漸く緊張して來ると直に奉天軍へは其輸送を拒絕する樣な態度を執つて此の旨を外交部へ警告した又直隷派の態度が闡明されると又々同樣の手段を講じてる而し今回の奉軍增派なるものは徐總統は勿論直隷派とも十分諒解の下に行はれるものであるが張使の英國側に對する辯明は更迭兵の派遣であると云ふてるとの事である此點に一寸の相違を見出す事が出來る即ち英國側としては奉軍の關內駐屯の多數を喜ばない又張使の眞意は增兵であつて決して更迭ではない是に於て英國側は果して如何なる態度に出るであらうか最近傳へらるゝ處によると英國側は軍隊輸送其ものは問題ではない只是が爲に一般の運輸上に支障を來さない範圍に於いて行はるゝのは何等意とする所ではない從來の經驗から見ると軍隊輸送の結果一般運輸事務を中止された事があるのが甚だ面白くないのでそれ以外には何ものもないと云ふてる

浦鹽自由港乎

【大連】浦鹽港は大連會議にて市會理事會及び主腦が齊多に屬する行政機關を置き自由港とさるべしと浦鹽右黨派新聞とも報道して居る

菅野廿師團長

【大田】既報の菅野師團長は二十六日午前十一時二十五分大田著列車にて來田直に第三大隊に赴き初度巡閲をなし同夜大田官民有志の盛なる招待一泊の上翌二十七日午後一時三十二分大田發列車にて大邱に向ふ筈

石川全北警察部長

【全州】全北道警察部長石川登盛氏は警察高等課長を隨へ三週間の豫定にて內地視察のため二十四日出發東上せり

木浦各校卒業式

【木浦】木浦に於ける各學校の卒業式は二十三日公立普通學校第十三回及び簡易商業學校十四、並に私立貞明女學校第九回普通科の卒業式を始めとし二十四日は午後三時より木浦商業專修學校第二回修業式を擧行し同日午前十時より木浦高等女學校第二回卒業式を擧行し二十五日は午前十時より木浦小學校卒業式を擧行した(木浦)

驪州公普卒業式

【驪州】驪州公立普通學校は二十二日午前十時より卒業式を擧行來賓父兄約百名參列の下に卒業證書授與し佐村校長の訓示あり河田面長祝辭を述べ之に對し男女卒業生總代答辭を述べ盛會裡に式を終へたり(驪州)

海員養成所卒業式

【仁川】仁川驛前遞信局海員養成所は廿三日午前十一時本科第一回の卒業證書授與式を擧行した卒業生は僅に二名に過ぎないが直に海上生活に入りて實地練習を行ふ筈である京城より遞信局海事課技師並に松崎郵務課長、竹內局長は吹雪の爲め自動車運轉遲著して列車に乘遲れた爲參列せず校長園中氏の開式の辭卒業證書授與があり所長海事局長代理熊野技師の訓示來賓府尹代理宮坂庶務主任の祝辭松崎郵事務の祝辭あり在學生徒總代の祝辭卒業生總代答辭所長挨拶にて閉式、式後來賓一同茶菓の饗應あり盛會なりき

元山經濟
元山鮮銀支店調査

【元山】商況正月明けは商況多少回復し貿易狀態も亦幾分の曙光を見るべく豫期せられたるも實況は之に反し商品の賣行捗々しからず一般經濟界極めて閑散にして隨つて貿易狀況も亦不振を極め輸移出價に四五五、〇七〇圓輸移入七三七、二〇九圓なりき、主要商品の商況は左の如し

▲米、他市場の軟調に伴ひ當地市況も亦弱含みの商況にして月初め京城一等石拔米三十八圓成興白米三十六圓成興玄米二十九圓三十錢見當なりしもの月末五十錢方下落せり

▲大豆 奧地筋出廻り增加の模樣たりしも之は買付品の積出にして最早一巡出盡しの如く當月の檢査總數は僅に二一、一〇八叺と七四三袋に過ぎず而して其移出量は二三、〇三五石、金額三七、三三三圓なり

當局者の大豆優良品獎勵の爲め播種前に於て優良品の放賣を獎へ居るのみならず其持合せなきものは市場品を買入れ種子大豆となさむとする現狀なれば商人の買出頗る困難の有樣なり一般市場品拂にして之れに加ふるに滿洲大豆好況なりしを以て一時相當の活氣を呈したるも最近內地市場は相場軟弱にして注文行詰り居れり尚南鮮方面に於て大豆は昨今需要期にして直に綠肥用として歡迎せられ居れり大豆の相場は月末特等十八圓二十錢、一等十八圓、イ三等十六圓二十錢見當を唱へたり

▲粟 本月滿洲粟の輸入は一〇二、〇八二圓(一七二三石)にして在荷潤澤なり賣行は捗々しからざるに似たり相場は弱含みにして月初め四平街物九圓七十錢見當なりしも月末二十錢方下落せり

▲明太 上物の賣行は相當にありたり産地品薄にして賣惜みのため價格騰貴し月初め上物七十圓、中物六十圓見當なりしも月末五圓方昂騰せり

▲綿糸布 內地氣配軟調にして當地相場も亦不味なり月初め九龍二百七十五圓なりしも漸落して月末二百五十五圓見當を唱へたり

下關より
工專修學旅行團(第一信)

三月廿三日―昨夜來の霽雨は拭ふが如く晴れ滿天之れ碧宵、恰も吾工專鑑見の鹿島立を祝はん許りの好天氣となつた、一行三十三名は早くも出發時間約二十分前に驛頭に集合し小河、中村、高原諸教授の引率の下に意氣揚々と車中の人となつた、出發のベルは殘響消しく遞りの雜閙を制して鳴り響くかと思ふと早くも列車は運轉を始めた、一行は意氣正に天を衝かんばかり時の過ぐるを知らず龍山、水原、大田も夢の間に過ぎ釜山に到着せしは早くも黃昏頃であつた、連絡船に移るや天は俄に曇り風さへ加はり逆卷く玄海の怒濤は吾等の愁眉をくちかんばかり……暫くて一同は旅路の夢を結んだ明くれば十九日來雨しとやかに降りしきる一同は久し振りにて內地の山川に接し感慨無量であつた其中一天眼無く晴れ渡る頃しも船は棧橋と並行の位置にあつた吾等が見學の場所は來た

地方集會

▲坂本支店長設宴(大田) 坂本東拓大田支店長は二十三日夜各新聞記者を渡邊面長を食道樂に招待し晩餐の宴を張りたり

地方人事

▲兒玉忠南財務部長 二十四日午前十一時二十五分著列車にて來田開城に一泊翌二十五日溫陽に向け出發(大田)

▲坂尾道幹氏(本府局) 三月二十三日來田市街計畫の調査をなし二十四日午後二時十分發列車にて全州に向け出發(大田)

▲相生由太郎氏(大連商業會議所會頭) 廿五日出帆の哈爾賓丸にて夫人令孃同伴鄉里福岡に歸省(大連)

▲小林和介氏(正金銀行大連支店長) 二十五日同船にて上京(大連)

▲坂本萬吉氏(鈴木商店大連支店爐入主任) 奉天長春地方へ出張中の處二十二日歸連(大連)

▲石橋勝浪氏(民間飛行家) 大連東京間飛行用務にて二十三日午前七時著連(大連)

處方を公開せる◎ミツワ家庭藥三十五方の內
頑癬殊に陰囊癬及白癬等に大効ある
小平理學博士監督製劑

◎ミツワ頑癬膏

主要成分(ベタナフトール、沈降硫黃、木タール、酸化亞鉛(詳細說明書記載)) 定價 一壺金貳拾錢

適應 頑癬、陰囊癬、白癬、疥癬、濕疹、其の他細菌等の寄生に因て起る皮膚病。

頑癬の中最も多いのは陰囊部で、初め陰囊部に紅い圓い斑が出來、其の周圍に小さい水疱をつくり、漸々大きく擴がつて、皮膚や底爛又痂皮で被はれた輪廓が出來て、甚だ痒く、掻けば濕疹をも併發するもの。白癬こて頭部に出來るしらくも又顏面に出來るはたけ、其の他ぜにがさなどの類。しつ或はひぜんこ稱へ、疥癬こ謂ふ蟲が寄生して起る皮膚病で、指間、腋窩、腹部、臀部、陰部の附近などに出來て頗る痒いもの。是等の皮膚病には、處方公開のミツワ頑癬膏を塗るに限る。

▼如斯人は◎ミツワ頑癬膏を用ふべし▲
一、頑癬の出來た人 一、しらくもの出來た人
一、はたけの出來た人 一、ぜにがさの出來た人
一、陰囊癬の出來た人 一、濕疹の出來た人
一、しつ、ひぜんの出來た人

右の他特殊の病に對するミツワ家庭藥四方

◎ミツワ腋臭藥
主要成分(フォルマリン、サリチル酸、メンニン酸、安息香丁幾) 定價 一壜 金四拾錢
適應 腋臭、手汗、足汗、其の他汗の多き或は臭き病症。
▼如斯人は◎ミツワ腋臭藥を用ふべし▲
一、腋臭のある人 一、手汗の人
一、足汗の人 一、臭い汗の出る人
一、手足に汗の出過ぎる人 一、會陰臭のある人

◎ミツワ痔坐藥
主要成分(鹽酸コカイン、メンソール、ホルム、イロチオール) 定價 六箇入 金四拾錢
適應 痔核、痔瘻、肛門裂創、脫肛、肛門內に瘙痒ある場合、肛門部に疼痛或は灼熱感ある場合等。
▼如斯人は◎ミツワ痔坐藥を用ふべし▲
一、疣痔の人 一、穴痔の人 一、裂痔の人 一、脫肛する人
一、肛門の痒い人 一、肛門の痛い人 一、肛門のはばつたい人 一、肛門の裂ける人
一、肛門から血が出る人 一、肛門の熱る人 一、肛門の內或は外に結節のある人

◎ミツワ治淋藥
主要成分(サロホリン、白檀油、メンタ油、龍腦末) 定價 カプセル入五十個 金壹圓五拾錢
適應 急性淋疾、慢性淋疾、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿意頻數、膀胱炎、前立腺炎等。
▼如斯人は◎ミツワ治淋藥を用ふべし▲
一、尿道の口から膿の出る人 一、放尿時尿道の痛む人 一、尿が頻りに出たい人
一、尿が勢よく出ぬ人 一、尿が幾筋にも分れて出る人
一、急性淋疾の人 一、慢性淋疾の人 一、消渇の人
一、膀胱の痛む人 一、膀胱炎の人

◎ミツワ淋疾洗滌液
主要成分(プロテイン銀、グリセリン) 定價 洗滌器附一壜 金五拾錢
適應 淋疾に因る尿道炎、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿意頻數。
▼如斯人は◎ミツワ淋疾洗滌液を用ふべし▲
一、尿道の口から膿の出る人 一、放尿時尿道の痛む人
一、尿が頻りに出たい人 一、急性淋疾の人
一、慢性淋疾の人 一、消渇の人

◆以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり◆
◎健胃錠 ◎消化錠 ◎制酸錠 ◎緩下錠 ◎止瀉錠 ◎解毒錠
◎驅蟲錠 ◎清涼劑 ◎解熱錠 ◎袪痰錠 ◎鎭咳錠 ◎結核錠
◎人參錠 ◎複方人參錠 ◎鎭靜錠 ◎婦人藥 ◎婦人坐藥 ◎點眼液
◎鼻痛液 ◎齒痛液 ◎含嗽錠 ◎硼酸錠 ◎鎭痛液 ◎蟲螫液
◎養毛液 ◎撒布藥 ◎泥膏 ◎制痒膏 ◎痤瘡膏 ◎凍瘡藥

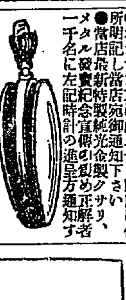
小山田醫學士編 家庭治療法(全一冊) 郵券にて金五拾錢を拂込あれば送呈す。
全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直送す。(郵券代用不苦。取次販賣簡易。副業として確實適當。發賣品目錄及取次販賣規定申込次第送呈。)
振替貯金口座東京七一〇 ミツワ石鹼發賣元 東京橋町 丸見屋商店
ミツワ家庭藥は三越呉服店藥品部を初め各大雜貨店藥品部にても販賣致居候
(3・6)

平和博には是非 弊店特製鞄を
旅行具一式

京城府本町三丁目 但馬屋鞄店 店主 北村三郎
電話長次局二四八二番 振替京城四三三八番

入荷案內
北滿產紅松大角選木
チーク材選木
內地產欅材
其他鴨綠江材在庫豐富
京城古市町 材木商 熊野商會 長電話龍山一八二番

金側懷中時計無代進呈 ●繪判じ募集

●右の繪の頭字をカナ三字に讀めば一つの品名となる答を下さい ●正解者一千名に時間最も正確な金側懷中日用時計を(發表紀念の爲めに)必ず無代に進呈します ●他店の如き山師的に非ずわかつた方は向ふ十日間內に住所明記し當店宛御通知下さい ●當店最新特製純光金製クサリ付メタル發賣紀念宣傳の爲め正解者一千名に左記時計の進呈方通知す

東京市下谷區豐富町四番地 大賞堂時計店

青春男女の必ず心得置くべき繪入ひみつ文庫

若い男女は必ず知つて置かねばならぬ事でありながら人に聞くにも恥しくときまりが悪い……
此珍書は新形二六判二百頁美本特價金壹圓貳拾錢送料十二錢
金壹圓冊八錢で郵便にて御注文者先着三百名限り
●たのしみ美人繪葉書入り 百圓札と二無代進呈
東京神田表猿樂町 廣業堂

日本政府專賣特許
電氣透熱治療器 エッチカーレント チァテルミー
どんな難病にも驚く程よくきく

本器は自家の電燈に差込んで皮膚に接するのみに依り婦人病神經性諸病や胃腸病等は加療時間に於て治療の目的を達する……
定價一組拾八圓 荷造送料內地五十錢海外七十五錢
東京市本郷區天神町一ノ六六 日本電解工業所
當地特約代理店ヲ募集ス (詳細申込次第回答)

解雇廣告
店員 中野國男
右者今般都合ニヨリ解雇仕候間自今當會社ト何等關係無之候ニ付此段廣告候也
大正十一年三月二十五日
京城本町五丁目四十三番地 中野合名會社

家庭……のために！
色白くなる ハータ過酸化石鹼
過酸化水素應用の化粧石鹼です
(全國化粧品店及藥店ニアリ)
發賣元 東京室町 壽製藥株式會社
關西代理店 大阪道修町 武田長兵衞商店

小金井芦洲講演

第二五九席

磯端の太郎兵衛が樋口を磯端の住居へ連れて來て 太『ナニ私が用があるんぢやアありませぬが、此武士が尋ねて來たのでお前さんに聞いたら分るだらうと思ふが、此近所に磯端伴藏といふ劍術の先生があるかと尋ねてござつた 磯『イヤ磯端伴藏といふのは乃公だ 太『オヤ先生が磯端伴藏といふのださうだ』 伴『ア、乃公はと云ふのかえ…お武家様、此の子津山の先生がお前さんの尋ねさつしやる磯端伴藏といふのださうだ』 伴『御用を開けて見て 伴『ア、乃公は立派な格服だが何處から來た』 樋口は兩手を仕て 十『手前は上州館林の樋口十郎左衛門の倅十三郎と申する者 伴『ハア樋口の倅かえ。オヤ然うかお前の親父十郎左衛門に別れたのは最早三十年餘りになる。十郎左衛門にお前のやうな子があつたか。然うだ 十『十九歳でございます 伴『ア、夫ぢやアお前の出來たのを知らないのは無理もない、何しに來なすつた 十『エ、武術未熟に就きまして伯父上に從つて修行致さんと存じてお尋ね申しました 伴『感心だな、劍術を修行しやうとは偉い、マア此方へ上がんなさい、併し此處に粗朶があるから一ッやつて見なさい、劍術使ひの子だからと云つて、劍術使ひになれんのがある、なれんものは幾ら教へても無駄だから、一ッやつて見なさい 十『畏まりました』十三郎粗朶の中から手頃の奴を出して二三遍扱き、臨に向かつてエイヤッと氣合を掛、身構えたのを伴藏見て 伴『なるほど、之は偉い、之は確に劍術使ひになれさうだ、マア〜私の所で修行するが宜い』之から十三郎は支度を直して伴藏に向かひ 十『何分とも伴藏先生お尋ねになるから、宜しう願ひます』十郎左衛門の事た親父の壯健な話しはするが、決して家の諱める話はしません 伴『お前は夫だけの腕前が出來て居て、尚も修行しやうといふのは感心だ、乃公は最も嬉しみもない、マア〜感心

流を稽古して行きたいだけの事だ』此人は上泉伊勢守秀綱の門人の一人。は塚原卜傳。此は磯端伴藏であります。けれども此先生は武術流祖録には出て居りませんといふのは上泉先生死去の後は故郷の神戸澤へ歸つて隱居をして終つて乃で餘り世の中へ顔を出しませんからで、扨樋口には一口飲まして旅の疲れを休ませ早く寢かして終ひ、十三郎も茲へ来て寢苦を致す事は心得て居りますから、御自分の家で弟子が早く起きて臨の下を掃付け、拭掃除をするのを見てゐたから、翌朝は早く起きて水を汲んで來て、お釜の下を焚付ける、所が今までが今までだから焚付ける事を知らない、一遍に薪を十四五本詰めて燃え附けやうとするから、燃えない、家内眞黒に烟が立つて居る、伴藏は驚いて眼を覺まし 伴『オヤ〜〜感心だな、今まで他の物を燒にもしないのが臨の下を焚付けやうといふ志が不憫だ、之を不憫だといつて居れば本人の修行にならん、ドレ〜目を覺まし頭をこつぱつて來やう』と臨に掛た粗朶の中から狂ひを直して置いた手許に粗の附いて居る、郎は烟いので見えないから、目の縁を眞黒にして吹竹を持つてプー〜吹いて居る後から、エーイと十三郎の頭を忌やといふほど叩く 十『參つた 伴『立腹け致さん、伯父上御立腹ですか…オ、痛い、そんな事では不可んぞ 十『ハイ 伴『お前は臨に氣を取られ後から敵の來るのが分らんやうな事では劍道の修行は出來ぬ、萬事に心を附けなければ不可ん 十『有難き仕合せに存じます 伴『何でもマア樋の五百も出來なければ劍術使ひにはなれない、サア乃公が焚付けてやらう』其日は夫で濟んで翌朝になると全然忘れて終つた、十三郎又焚付の方へ氣を取られて居ると伴藏先生 伴『又忘れて終つたな、打擲つてやらう』とソッと後へ廻りポカリ喰わる 十『參つた 伴『どうも夫ぢやア不可ん 十『恐れ入りました、お早うございます』叩頭をする途端に又ポカリ 伴『ソラ又不可ん』其日は濟みました。

新刊紹介

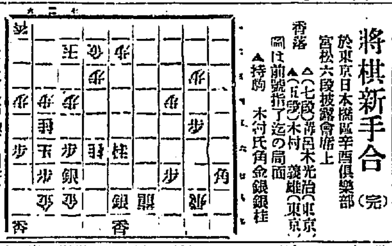
▲執人(三月) 二十錢朝鮮大田本町一丁目小幡方其社
▲京城藥報(三月十日) 年二圓京城本町二丁目其社
▲中日美術月報(創刊號) 二十錢上海泉溢路三一五中日繪畫協會
▲第十六統計摘要(大正九年)非賣品朝鮮總督官房調査課
▲經濟資料(三月) 五十錢東京麹町區有樂町滿鐵東亞經濟調査局
▲戰友(三月) 十錢東京牛込區原町三帝國在郷軍人會
▲滿蒙之文化(三月) 一圓滿洲大連市其協會
▲旬刊朝日(三月五日) 十錢大阪北區中之島三朝日新聞社
▲平民(三月十日) 五錢東京京橋區木挽町生活社
▲鐵道時報(三月十一日) 十錢東京橋區采女町其社

將棋新手合(完)

於東京日本橋區辛酉倶樂部 宮松六段披露會席上

香落 △(七段)溝呂木光治(東京) ▲(五段)木村義雄(東京)

圖は前號指了迄の局面 ▲持駒 木村氏角金銀銀桂



△八七金 ▲同玉 △七七金 ▲八六玉 △八七金 ▲同玉 △六七龍 ▲六八金 △同玉 ▲六九金打 △五八飛ナル迄にて溝呂木氏の勝

總評

本局は上手方序に於て中飛車の策を採りし故下手方は輕く六八銀と指すべきを五八金と指し續て二六飛と詰けて指すべきを一八飛と誤りしも時に於て挽回の時となりたれど飛車の活動を阻止せられし故形勢は損なり而して中盤以下四六歩と突き徐々に敵を攻撃したる手腕け美事なりしも終盤四九歩と指せし爲め上手方より乘ぜられて遂に敗られしは遺憾の局なりし 木村氏當年十九歳の若武者にして東京將棋倶樂部の勇將なり溝呂木氏とは初手合にて來會者百五十名の席上なれば幾分堅くなりし嫌ありたりしも良く午前十時より午後七時半迄の奮闘を續けたるは天晴なる武者振なりし

三月二十七日

(舊曆二月二十九日) ▲月曜日 ▲甲午 ▲七赤 ▲暗劍西方 ▲赤口 ▲心宿 ▲平

▼七赤▲出過ぎては損する慎みの一字をさへ守れば何事も無事平穩の日
▼八白▲迷ひを去つて素直に勝けば幸福自ら來るべき職掌の日待人來る
▼九紫▲柔順にして長上の人の引立を受ける婦女子の獨立を謀るに好日
▼一白▲進むよりは退くに利あり就職金談旅行等には概して面白くない
▼二黒▲得意の絶頂に達する華やかな日開店にも旅行にも婚姻にも大吉
▼三碧▲思ひ違ひから大きな破れを來す日大事は午前中に片付くるが利
▼四緑▲利益に疎く慾望を失する日妄動すれば紛擾が起る大に自重せよ
▼五黄▲首尾よく目的は達するも徹夜の多い日我を守りて進退せば無難
▼六白▲職業に離れ萬事捗せずして好轉難き日又は資本を求むる吉

内科小兒科皮膚花柳科 牧野氏注射治療 永樂醫院 院長 今村純義 京城永樂町二ノ西本願寺前 電話一九四四番

演藝案内

大正館 櫻井町電話八七三 松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店
○當る廿三日より破天荒の大映畫
○米國パテー社ローリン喜劇 地中海廻り 長尺
○國際映畫會社一九二〇年作 印度劇「蛇身の舞」全六卷 最長尺
▲松竹キネマ獨特夜間撮影 新派悲劇「極光の彼方」全五卷

喜樂館 日活直營 京城本町一丁目 電話五九七番
大活劇「女文覺」四卷
新派悲劇「雛鶴の曲」全六卷
「怪眼鬼解決篇」
「善光寺詣」全七卷

京龍館 株式會社日活特約館 電話三一番
「平和博覧會の實況」
人情劇「深紅の路」全五卷
新派悲劇「松風村雨」全五卷
「尾張三郎丸」後篇六卷

浪花館 明治町 電話二六〇
京山南洲來ル

黄金館 電話二六三七番
一實寫 陸軍大演習 二卷
一滑稽 クリスティ社作
一米國パラルタ社特別 人情劇「嵐の夜」全六卷

浪花座 大幕進 **女優連一座**

中央館 電話二〇一四番
「孝女の譽」全四卷 「人生の眞價」全五卷 「玉姫日記」全五卷

京日案内

醫師 希望者は來談ありたし 及代診至急採用 京城旭町一丁目 電話本局二七三六番 島崎病院

中古 ミシン買ます 御希望の方は御一報次第參上仕候 京城鍾路二丁目 電話二三三八番 楠商店

古本 無比高價買入是非御試賣を乞ふ 御報次第早刻參上仕るべく候 京城本町 群書堂

毛皮 なめし並に仕立 鳥類剥製標本調製 鳥類羽毛買入 京城本町二 電話二〇六五番 皮毛貿易商行

觀相 石龍子先生直傳 從五位勲五等(龍勝)酒井三郎太 京城本町五丁目八十一番地

屏風 狩野常信の眞筆六枚 六百圓にて賣却す希望者は金壹圓五拾錢添付官製に依り照會 木浦府大正町農林會社内 河村迄

讓店 小間物雜貨店 本町三丁目目拔ノ場所至急讓ル 御希望ノ方ハ本町二丁目四三宇田川へ御來談アリタシ

電話 二一四番賣たし 御希望の方は電話本局二一四番へ

外事 無經驗にして正直の士を招聘す 内地人男子二十五歳以上 南大門通一丁目 大同生命支部

社員 數名入用 希望者へ履歴書携帶來談アリタシ 京城明治町二丁目四 東亞法政新聞社

株券 金融 自九時至五時 日歩安全確實御便宜に取扱中候 地方御照會次第返信 電話本局二〇一一 明治町一ノ七 竹下

店員 甲種商業卒業者二三名入用 希望者は履歴書携帶來談ありたし 京城南大門外 齊藤商店

製材 所完備賣却又ハ貸付ス 御希望ノ方ハ御照會ヲ乞フ 東亞工業株式會社

ふくまく 本當によい家傳妙藥を知らす 本家 兵庫縣明石市 森末頓藥院

京日案内 活字十六字詰五行一回壹圓五十錢 料金前納ノ事

じんぞう病 家傳丸藥にて如何なる難病も全治す 御照會あれ 仁川 吉木醬油釀造場

十圓もした 新機 高貴織 タッダ一圓七十錢 東京市日本橋區本石町一丁目 同屋 ... 高貴織は柄風極めて新進奇拔 ... 直に男女別年齢を記し申込めば代金引替にて送る由

替金處分之爲 玩具投賣

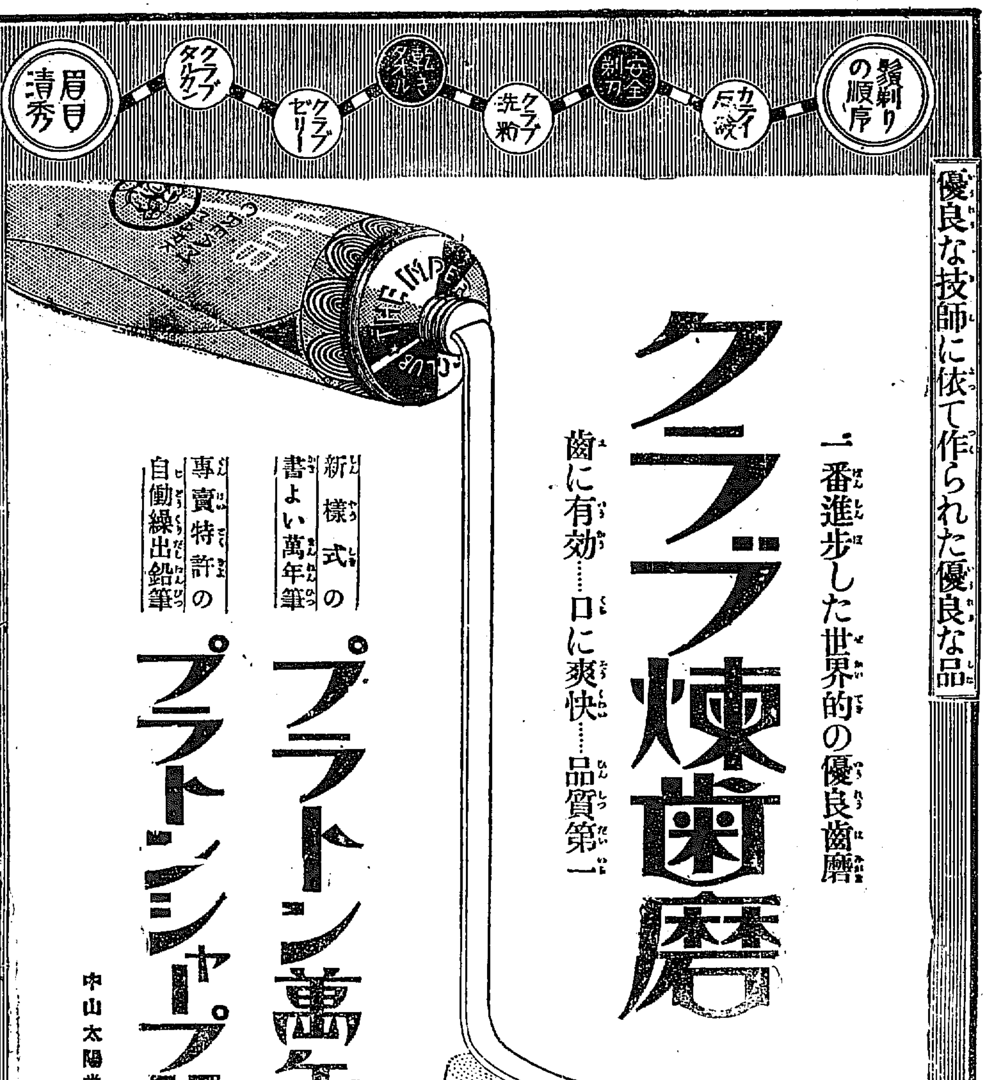
秋山商店 振替東京五七二七一

りん病 自宅で秘密に速に試みよ 同病者に無代で教ゆ 武藤亀吉

整腸消化劑 ビオフェルミン

ビオフェルミンは……
(1)消化を助け (2)腸の機能を整へ (3)腸内腐敗を制止す。
故に總べての腸疾患の治療と豫防・小兒腸疾患・慢性腎臓炎・常習便秘等に對して著しき効果を見る。(説明書郵呈)

發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店 (131)



優良な技師に依て作られた優良な品

一番進步した世界的の優良歯磨

クラブ煉歯磨

歯に有効……口に爽快……品質第一

新樣式の書よい萬年筆 プラトン萬年筆
專賣特許の自働繰出鉛筆 プラトンシャープ鉛筆

中山太陽堂文具部發賣

美味滋養 蜂印香竄葡萄酒

肉体美……
健康美……

豊麗なる肉体の所有は
たゞ蜂印一杯の賜！
芳醇無比の美味と滋養
これ蜂葡萄酒の生命！

毎食前の一杯は直ちに血を増し肉を肥す

近藤利兵衛商店

1-MR-18